

令和7年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名

京都市山科老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施

2 事業実施内容

- （１）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ・事業実施に伴うサービス提供。
（入浴・機能訓練・レクリエーション・給食・送迎・相談援助業務などの提供）
 - ・日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除く毎日開所。
 - ・通所介護計画に基づく個々のご利用者の生活支援を目指したサービス提供の取組み。
 - ・個別機能訓練計画に基づく個別機能訓練の取組み。
 - ・感染症対策を継続した個人および小グループレクリエーションの実践による心身機能の維持向上、及び社会的交流、生活の充実のための支援の取組み。
 - ・個々のご利用者・家族に対する相談援助と関係機関との連携協働した介護と暮らしの支援の取組み。
 - ・サービスの向上に向けたユーザーアンケートの実施と改善の取組、い。
 - ・虐待防止・身体拘束の適正化、ハラスメントの防止、認知症ケア、コンプライアンスに係る指針やマニュアル策定（更新）や研修・訓練等の取組み。
 - ・生産性の向上や介護事故、苦情の改善策及びリスクマネジメントに係わる職員ミーティング及び職員会議（委員会）での協議や研修の取組み。
 - ・防災計画、事業継続計画、指定福祉避難所に基づく災害対策及び感染対策に係る研修及び訓練、災害備蓄の更新等の取組み。
 - ・学区社協健康すこやかサロン、子育てサークルのイベント等、地域団体の活動支援及び職員派遣
 - ・地域活性化イベント「ぐるっとふれ愛まちフェスタのサテライト会場（併設事業所と合同実施）
 - ・区内認知症サポーター養成講座、大学特別講演会への職員派遣

- （２）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

- 【職員体制】
- ・管理者 1 名
 - ・生活相談員 1 名
 - ・介護職員 9 名
 - ・看護職員 2 名
 - ・機能訓練指導員 5 名
 - ・調理員 6 名
 - ・運転手 4 名
 - ・その他の職員 2 名

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

- ・施設の消防説、空調設備、電気設備の維持管理及び点検業務
- ・施設の防犯及び警備業務（会館全体）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規程により、100万円以上に関しては、一般競争入札に付することとし、100万円未満の委託業務に関しては、随意契約としている。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約では、市内中小企業にも配慮し、見積り合わせ行っている。

5 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1) 延べ利用者数

①令和7年度実績値

9,144

 人

②令和8年度目標値

9,800

 人

(2) 利用登録者数

①令和7年度実績値

1,105

 件

②令和8年度目標値

1,200

 件

(3) 収支実績

ア 本来業務(老人デイサービスセンター)

介護保険収入	90,520,657
利用料収入	6,720,856
委託料収入	0
補助金収入	1,034,652
寄付金収入	0
雑収入	504,638
その他	444,189
収入計	99,224,992

令和7年度収入状況及び支出の状況 (単位:円)

人件費	82,298,392
事業費	18,390,688
委託費	0
小額修繕費	0
その他	11,647,308
支出計	112,336,388

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

ご利用者・家族を対象としたユーザーアンケートを実施
【内 容】施設サービスおよび職員対応について、17項目、4段階評価、無記名式
【時 期】令和7年12月～1月
【回収率】55.0%

(2) 利用者満足度把握の結果

【送 迎】	満足：78%	やや満足：20%	やや不満：0%	不満：0%	無記入：2%
【入 浴】	満足：52%	やや満足：28%	やや不満：4%	不満：2%	無記入：14%
【食 事】	満足：50%	やや満足：32%	やや不満：6%	不満：6%	無記入：6%
【レクリエーション】	満足：48%	やや満足：42%	やや不満：4%	不満：4%	無記入：2%
【機能訓練】	満足：40%	やや満足：48%	やや不満：8%	不満：2%	無記入：2%
【全体満足度】	満足：50%	やや満足：40%	やや不満：6%	不満：0%	無記入：4%

(3) 意見等への主な対応状況

- ・定例会議やミーティングなどにおいて、アンケート結果を基に協議および改善に取り組む。
- ・経年「満足」の割合が「やや満足」と極端に高値傾向であった。今回は「やや満足」とに分散する。満足度の低下が様式変更が要因か。ただし満足肯定の2項目の合算値はやや上昇する。
- ・日々のサービス場面で、アンケート数値の裏に隠れたご利用者の声を傾聴し改善につなげる。
- ・賑わいや高揚感、満足感や自己効力感、安心感など、おひとりお一人の意思決定を大切にサービスやプログラムの視点から、小さな改善を積上げる。
- ・入浴援助に係る職員教育、食事の味付けもうひと匙の工夫、機能訓練プログラムと機器導入の検討、外出レクリエーションの先行メニューの提示、レクボランティアの募集と増員等に取り組む。

7 その他特記事項

(1)

- 【地域公益事業】
- ・当該包括支援センター圏域事業所と連携協働した認知症サポーター養成講座の実施、併せて認知症への理解をより深められるよう京都府認知症応援大使(当事者ご本人)とご家族を講師に招聘する。
- ・併設老人福祉センター、区社会福祉協議会、近隣児童館、子育て支援団体と連携して、乳幼児親子向け「あそぼらんど」「クリスマス会(サンタクロース派遣)」に取り組む。
- ・施設ボランティアの「コーディネートと活動支援」では、新規ボランティアの受入と育成に取り組む。
- ・学区社会福祉協議会(健康すこやかサロン)や大学教育機関(京都橘大学)の活動・研修では、講師やスタッフに職員派遣をし地域福祉活動の支援に取り組む。
- ・学区の地域団体(社協・自治連、商店会他)、福祉施設・団体等と連携協働し、地域活性化イベントに取り組む。
- ・介護保険事業者や医療事業者等との公益的連携では「山科区介護サービス事業者等連絡会」に参画し、福祉医療等の事業者連携に取り組む。
- 【人材育成】
- ・伏見(醍醐)・左京・東山・山科区の法人通所介護事業所の協働による参集型の職種別会議・情報交換交流研修を企画実施。
- ・施設単独では、災害対策及びBCP、感染症対策やケアの質の改善、生産性向上やハラスメント防止、介護技術等に係わる研修や勉強会、またその実践に取り組む。
- ・人材の育成と定着促進のため、新任職員向けの施設独自マニュアルとプログラムの更新、OJT研修に取り組む。
- 【コンプライアンスと職場づくり】
- ・高齢者虐待防止やハラスメント対策、感染要望・蔓延防止等の基本指針及びマニュアル、事例検討の研修や勉強会に取り組む。
- ・未整備であった身体拘束の適正化に係り、施設独自の指針及びマニュアルの策定整備に取り組む。
- ・防災対策計画(自然災害・火災・感染症)及びBCPの更新にともない災害や感染症への対応力向上のため研修・訓練に取り組む。
- ・道路交通法に基づく安全運転管理者の選任・配置、アルコールチェックの更新、併せて安全運転研修に取り組む。また令和8年度法改正に向けて勉強会に取り組む。
- ・労働安全衛生法に基づく衛生推進者及び衛生推進担当者の選任・配置を更新。
- ・法令遵守及び適正な労務管理のため管理職員の労務管理研修(施設長対象)を修了。
- ・介護施設における安全対策担当者養成研修については、本年度対象者なく次年度に養成予定。

(2)

- ・ひきこもりや生活困窮者の社会生活自立支援及び就労自立支援事業に協力のため「チャレンジ就労体験事業」の受入れ事業所として登録を継続しました。
- ・高齢者福祉の理解促進及び人材育成・確保のため「介護等体験事業」「看護実習」「就労体験事業」の受入やボランティア体験、施設・事業見学を受入をしました。

8 評価(指定管理者自己評価)

- ・業務改善とサービスの向上、事故の再発や不適切ケア、ハラスメントの防止、災害対策・BCP等の幅広い領域を職員会議やミーティング、研修での学習活動や訓練によりその理解と行動形成に取り組む。
- ・併せて生産性の向上の取組みに着手し効率化と環境の改善に取り組む。
- ・共生社会の実現を目指す社協理念の理解、求められる職員像と倫理観、社会的な差別や排除の解消等、学習活動によりその理解と行動形成、総じて人材育成に取り組む。
- ・ユーザーアンケートの他に、居宅介護事業者・地域包括支援センターと随時の情報交換、訪問や連絡時にご利用者・ご家族のニーズの聴き取りや暮らしの把握に努め、サービスの改善や提案等に取り組む。
- ・指針やエビデンス等に基づき施設の感染症対策の継続と緩和に取り組む。